



つくば市

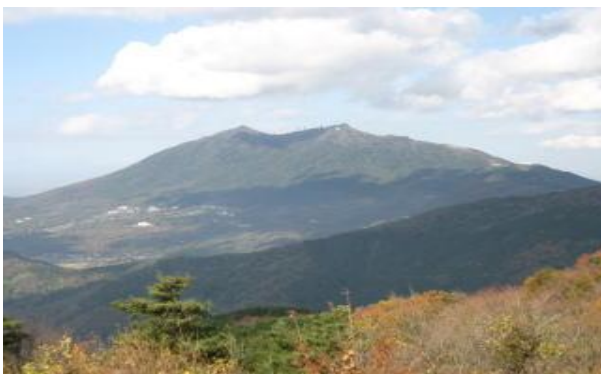
わたしのつくばをみつけよう。
TSUKUBA CITY

花畑ニュース

No. 016
2013. 01. 15
花畑自治会
住環境を守る会
事務局 029-864-2424

花畑自治会会報

明けましておめでとうございます。



宝篋山から望む 筑波山

平成25年の新しい年が始まりました。
会員各位にとりまして今年はいい年であります
よう心からお祈り申し上げます。
一昨年は千年に一度と言われる3・11の大震災
・ 大津波災害があり、復興はまだまだ道半ばで
道筋がいまだ見えません。
放射能でふるさとを追われた災害地域の皆さん
は悲惨で、復帰もいつになるか分かりません。
12・16（総選挙）で盛り上がった原発0の機運
も逆戻りの様相、子孫にそんな世をバトン渡してよ
よいものか神様に問うてみたいと思います。

恒例の餅つき大会を開催！！！！

去る12月16日（日）、前日の雨模様がうそのように絶好の好天気恵まれ、自治会、子供会160人が参加して餅つき大会が開催されました。年々参加者が増えていくことは大変結構なこと今回も会員各位のご協力で大いに盛り上げて頂きました。

集まった子供達にはこの貴重な体験を出来るだけ多くのみんなに経験をして頂きました。

お母さん方も前日の準備に続き、腕をふるい、けんちん汁、餡子、黄粉、胡桃、辛味餅とメニューも多く、喜んでいただきました。

今回も3丁目4班の田村さんのご協力で、管理されている会社の寮の調理場を開放していただき、順調にスケジュールが運び、また衛生面でも大変助かりました。事故も無く行事は完了して、午後1時に解散し、有志で反省会を行ないました。



餅つき大会風景



準備作業

受付状況

大人も子供も楽しみました

なわとび対抗戦

※今年の5月に自治会では、宝くじ助成金で餅つきの臼と杵3本の購入を予定しており自前の道具で行事が実施できることになりましたことご報告いたします。

※後日、スナップ写真を子供会長（3丁目⇒1丁目⇒2丁目）経由で周知しますので該当者はどうぞ受領してください、不足分は子供会長を通して申し出てください再配布をいたします。

明けましておめでとうございます。社頭より氏子崇敬者皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

一ノ矢八坂神社（一ノ矢の天王さん）

弊社の創建は、平安時代の前期貞観年中に京都・祇園の八坂神社から御祭神『素戔鳴尊（すさのをのみこと）』を、勧請鎮め祀ったのが初めて、創始以来千百有余年の悠久の歴史を刻んでおります。天慶年中には、将門の乱で、平貞盛と俱に将門追討を命ぜられた藤原秀郷が戦捷祈願に弓矢を奉納し厚く崇敬したともいわれ、鎌倉時代には小田氏の領地におかれ、小田家歴代の崇敬篤く、建武の兵乱に藤原藤房が小田に居住の際には玉取の里「花圃」（現在の花畑地区）と称える小田家の遊覧所に度々来遊し八坂大神の靈験あらたかなるを慕い崇敬せられたとのことです。

御社殿は、永禄より天正の始めそれまで崇敬篤かった小田氏が佐竹氏に攻められ敗れたとき兵火にかけり当時の社殿は焰上消失しましたが、文録年間これを再建、江戸時代にも代々の領主の保護が厚く本殿や拝殿を再建造営する等されて現在に至っています。

御祭神「素戔鳴尊」は、両親が大海原の領主にしようとしたが、それに従わず暴状甚だしいので諸神相談の結果追放したところが、その後出雲の国に降り八頭の大蛇を退治して稲田姫と結婚したと歴史にあります。また尊は新羅に渡り採鑛冶金・植林の技術を始め機織医薬の事まで研究輸入したとされ、別に農業神・水神とも申され常に民衆には人気がありました。御祭神は、「天王様」とも呼ばれ、祇園精舎の守護神とされる牛頭（ごず）天王のことで、日本のスサノウノミコトと習合し、各地の八坂神社の祭神とされました。

遠近から集まる多くの善男善女で賑わう弊社の夏の祇園例大祭は、今でも『にんにく祭』と呼ばれ、神前で祈祷した御神徳がある「ニンニクお守り（^{ごれいせん}御霊葎）」が、神社で頒布授けられます。お参りした人達は、お神札と「御霊葎」を受けして家に持ち帰り、ニンニクが袋に入ったままの御守りを軒端や門口に吊るすなどして厄除けとしています。これは、御祭神「素戔鳴尊」が朝鮮からお持ち帰りになったニンニクに厄除けの力があつたとの伝えにちなみ、家内安全・無病息災を願って迎えたニンニクを門戸に吊るすという独特の習俗を生んだものであります。

幸せを祈る心

私達日本人は、古来、よき風習を大切に、季節や人生の節目ごとに神さまや祖先に感謝と祈りを捧げてきました。自分だけでなく家族や周りの人々の幸せを祈る心は、神社でのまつりをはじめ年中行事や人生儀礼、そして日々の生活に織り込まれてきたのです。東日本大震災から復興が進む中、人々が最初に取り組んだことの一つにまつりや伝統芸能の復活があります。それは、おまつりを通して人々がつながり、心がつながることを私たちが知っているからかもしれません。

ことしの「花畑夏祭り」も盛大に執り行われますよう祈念します。

平成 25 年 1・2 月のスケジュール

- ① 1月 6日（日） 午前7時 出初式に伴うサイレン吹鳴
- ② 1月～2月未定 ボーリング大会（青年部と共同開催）
- ③ 2月 11日（月） 午前10時 第4回自治会役員会
- ④ 2月 18日～3月 15日 確定申告



花畑ニュース1月号の発行に当たって

平成 25 年の新しい年になって気持ち新たに会員各位のご多幸をお祈り申し上げます。

私事ですが、今年も一ノ矢神社への初詣から一年のスタートを始めました、今回は一ノ矢神社高田宮司様に3丁目3班の塚本一也さんの紹介で寄稿文をお願いしました、花畑に一番縁の深い存在と思いつつ余り神社の成り立ち等知識がありませんでした、以前から興味があった事から千百有余年の歴史をお聞きしたいと思っていました。年の始めに新鮮な気持ちで内容の深い文章に触れた想いで、特に「幸せを祈る心」の欄にあります神様との接し方は日本人の心を記されたものと感銘いたしました、宮司様には各位に代わって厚く感謝を申し上げます。（向井 記）